

ちょうしづか新聞 第33号

国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳整備事業に伴う試掘調査速報
発行日:2005年2月2日(水曜日) 発行:山梨県埋蔵文化財センター資料普及課資料第2担当

銚子塚古墳の周溝には..... 周溝区画堤(くかくてい)があるぞ!

新聞・テレビ等ですでに報じられていますが、銚子塚古墳後円部北側の周溝内には「周溝区画堤(くかくてい)」と呼ばれる堤(土手)が設けられていることが確認されました。このような施設が東日本の前期古墳にあることが確認されたのは初めてのことなんだ。すごい発見なのだよ、皆さん!



「くいちがい」の秘密は残念ながら、今回は解明できなかったよ。



こっちは墳丘です。

周溝区画堤の西側の周溝はぐんと深くなっていくよ!

周溝区画堤の東側の周溝は浅くなっていくよ!
しかも、**だんだん浅くなるんだ!**まるで「階段」のようだね。
この点は次号以降のお楽しみ!

「周溝区画堤」は盛り土で造られたんじゃないよ。地山層と呼ぶ硬い礫層を掘り残して造成してあるんだ。ってことは、古墳を造るとき(設計段階)には、ここに「堤」を造ることを決めたうえで周溝を掘り始めたってことだね。ちゃんとした古墳を設計する人物や測量する人物がいたことが想像できるよ。

「周溝区画堤」は周溝内になるべく広く水がたまるようにした仕掛けと考えられるよ。その仕組みの推定は次号以降で紹介の予定です。



【連絡先】山梨県埋蔵文化財センター 資料普及課資料第2担当(森原・森屋)
〒400 1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 電話055 266 3016 ファックス055 266 3882
e-mail morihara-thb@pref.yamanashi.lg.jp

この「ちょうしづか新聞」は山梨県埋蔵文化財センターのホームページでフルカラー版を公開中です。
今まで発行したバックナンバーもすべて閲覧できますので、一度アクセスしてみてください。

URL <http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/maizou-bnk/index.htm>